

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	玄関の施錠は身体拘束に当たるということを理解し、身体拘束をしないケアへの工夫を検討してはいかがか。	玄関の施錠について検討する。	運営推進会議や職員会議にて議題にあげ、地域の方やご家族様、職員に意見を聞き、検討する。	2ヶ月
2	23(9)	利用者及び家族からの意向等について把握した内容を具体的に文面化し、本人本位のサービスに繋げてはいかがか。	今までよりも本人本位のサービスになれるようにする。	アセスメント、モニタリングを今までよりもまめに行い求めているものを計画に反映するようにする。	1ヶ月
3	45(17)	事業所の都合で入浴日を決めるのではなく、利用者の入れるタイミングで支援してほしい。	入浴日を増やす。	入浴の希望を聞き出来る限り希望日に入浴出来る様にする。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。